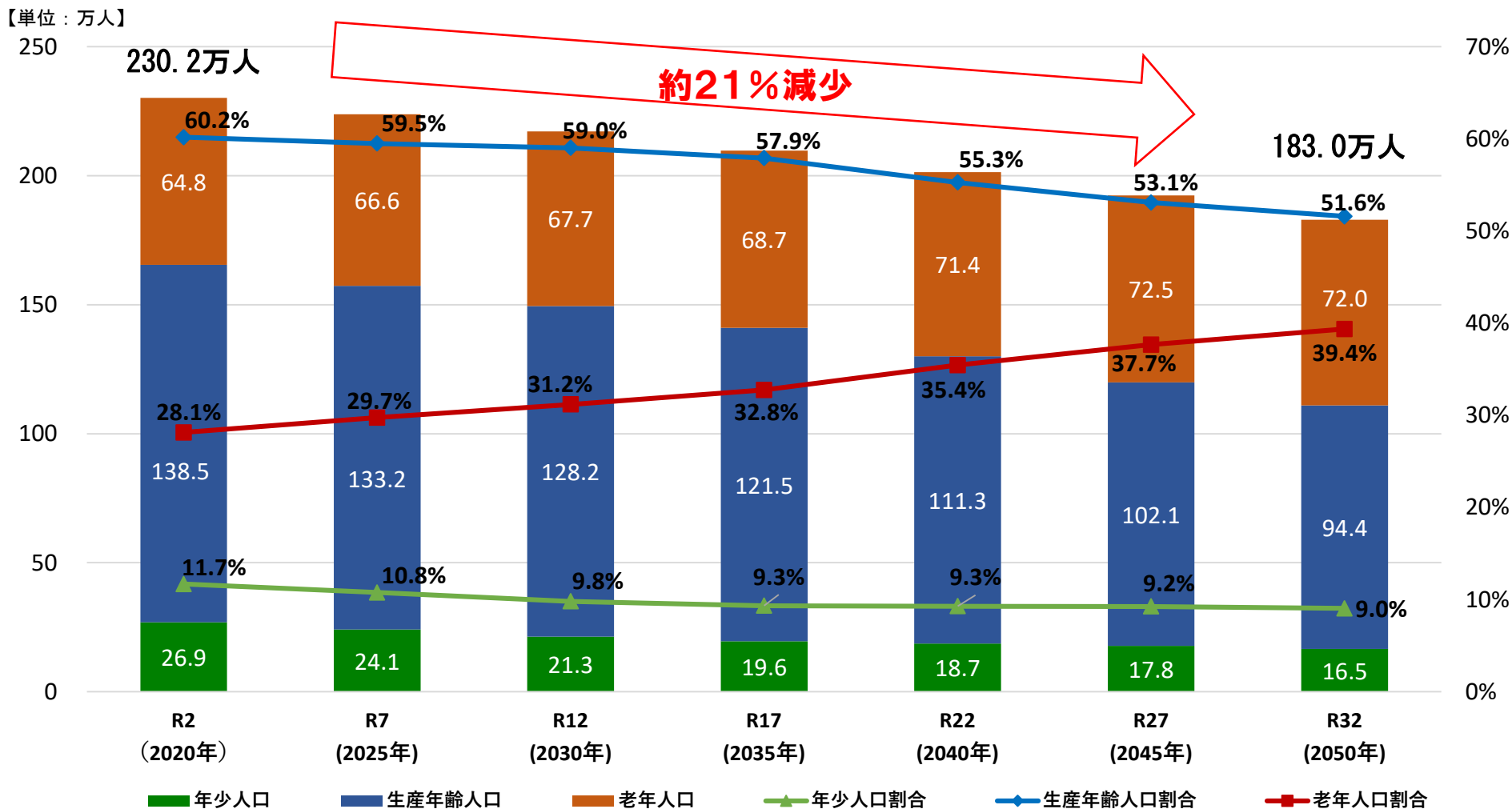


- 観光を取り巻く現状
- 本県の観光の現状
- 他自治体の宿泊税導入状況

観光を取り巻く現状 ～宮城県の人口減少・高齢化の本格化～

ポイント

- 国立社会保障・人口問題研究所の推計…2050年の宮城県の人口＝約183万になる見込み
- 生産年齢人口(15～64歳)及び年少人口(14歳以下)は、今後さらに減少
- 老年人口(65歳以上)は増加し、2050年の高齢化率は39.4%になる見込み

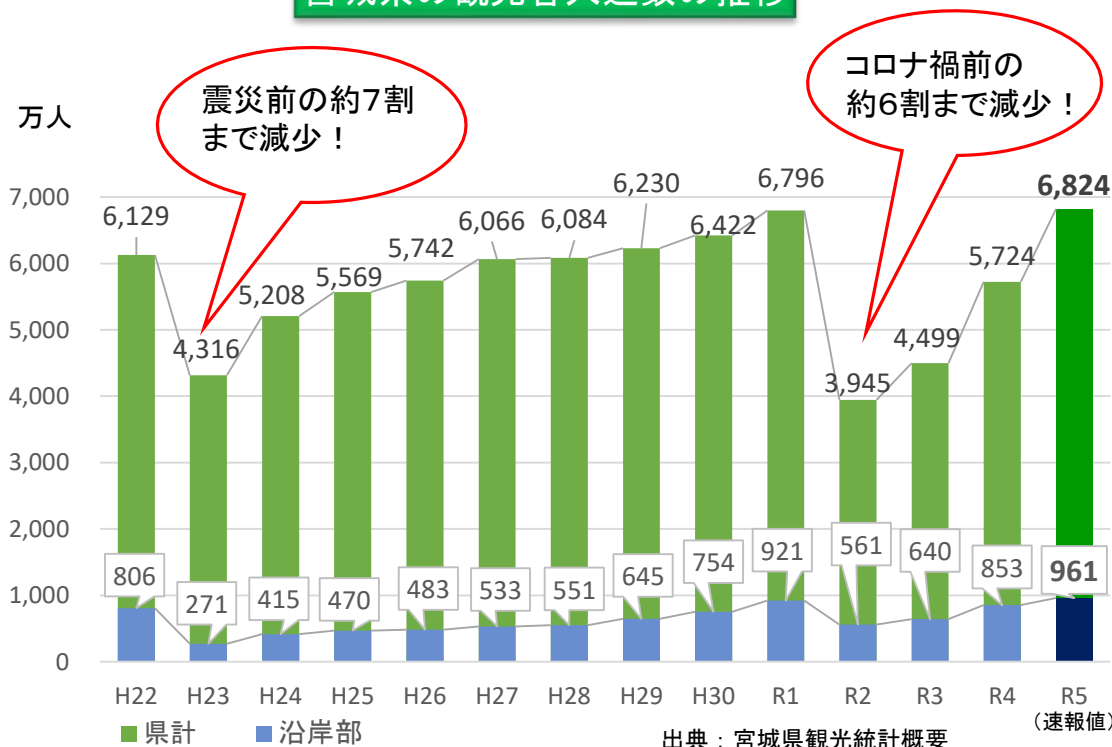


出典：「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」
（国立社会保障・人口問題研究所）

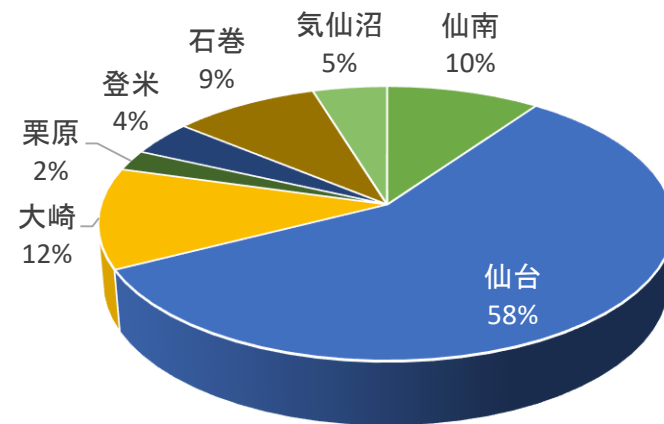
本県の観光の現状 ～宮城県の観光客入込数～

- 宮城県の観光客入込数は、東日本大震災で大きく減少し、震災前(平成22年)の約7割まで減少
⇒ 平成29年に震災前の水準を上回り、令和元年には過去最高値を更新
- 令和2年には新型コロナウイルス感染症の影響により3,945万人と前年(令和元年)に比べ2,851万人の減少(▲42%)となった。
⇒ 令和5年(速報値)は、6,824万人と前年比+19.2%の増加、コロナ禍前の令和元年を上回り、過去最高の観光客入込数を記録

宮城県の観光客入込数の推移



令和5年観光客入込数(速報値)
圏域別内訳



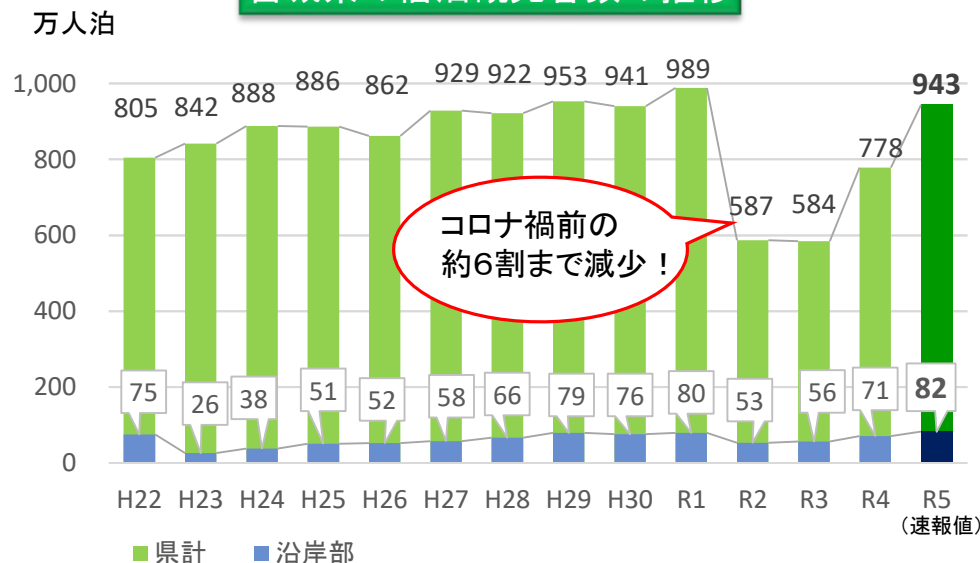
出典：宮城県観光統計概要

本県の観光の現状 ～宮城県の宿泊観光客数(全体)～

- 宮城県の宿泊観光客数は、東日本大震災後も復興需要などにより増加の傾向にあり、令和元年は震災前(平成22年)と比較し、約2割(22.9%)の伸びとなった。
- 令和2年は観光入込客数同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、587万人泊と前年(令和元年)に比べ402万人泊の減少(前年比▲40.7%)となった。

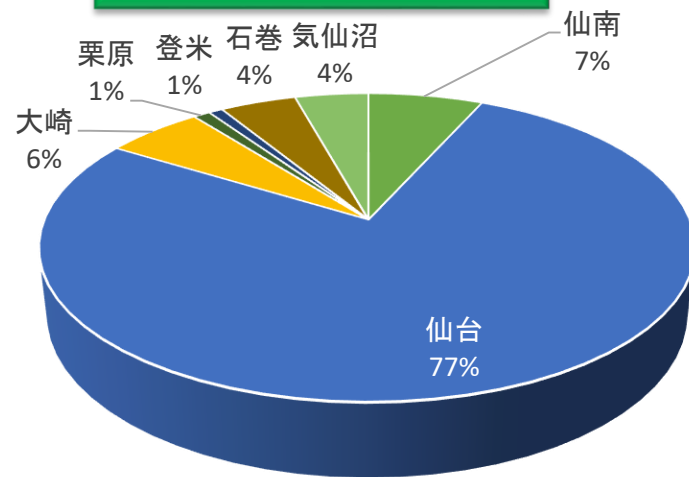
⇒令和5年(速報値)は、943万人泊と前年比+21.2%の増加、コロナ禍前の令和元年の約95%まで回復

宮城県の宿泊観光客数の推移



出典：宮城県観光統計概要

令和5年宿泊観光客数(速報値)
圏域別内訳



出典：宮城県観光統計概要

本県の観光の現状 ～宮城県の宿泊観光客数(圏域別)～

- 宮城県の宿泊観光客数を圏域別にみると、令和5年は全ての圏域で前年と同水準かそれ以上となったが、コロナ禍前の令和元年と比較すると、石巻以外の6圏域は令和元年水準まで回復しておらず、**圏域によって回復率に差**が生じている。
- 特に大崎圏域においては、**宿泊施設の廃業や人手不足による客室稼働率の制限、施設改修に伴う客室数の減少**などの要因により、令和元年比 約7割の回復に留まっている。

圏域別 宿泊観光客数の推移

【単位:万人泊】

圏域	R1	R2	R3	R4	R5 (速報)	対R4年比	対R1年比
仙 南	71	41	42	53	63	118.9%	88.7%
仙 台	742	435	435	591	727	123.0%	98.0%
大 崎	77	47	39	48	54	112.5%	70.1%
栗 原	11	5	7	8	9	112.5%	81.8%
登 米	9	5	5	7	8	114.3%	88.9%
石 巻	38	23	23	31	42	135.5%	110.5%
気 仙 沼	42	30	33	40	40	100.0%	95.2%
合計	989	587	584	778	943	121.2%	95.3%

※四捨五入の関係で合計が一致しない場合あり

本県の観光の現状 ～東北地方の外国人宿泊者数～

■ 令和元年の外国人宿泊者数(ビジネス目的含む。)は、全国で約1億131万人泊と、震災前から約3.9倍に大きく伸び、宮城県も約53万人泊(震災前比約3.3倍)を記録した。

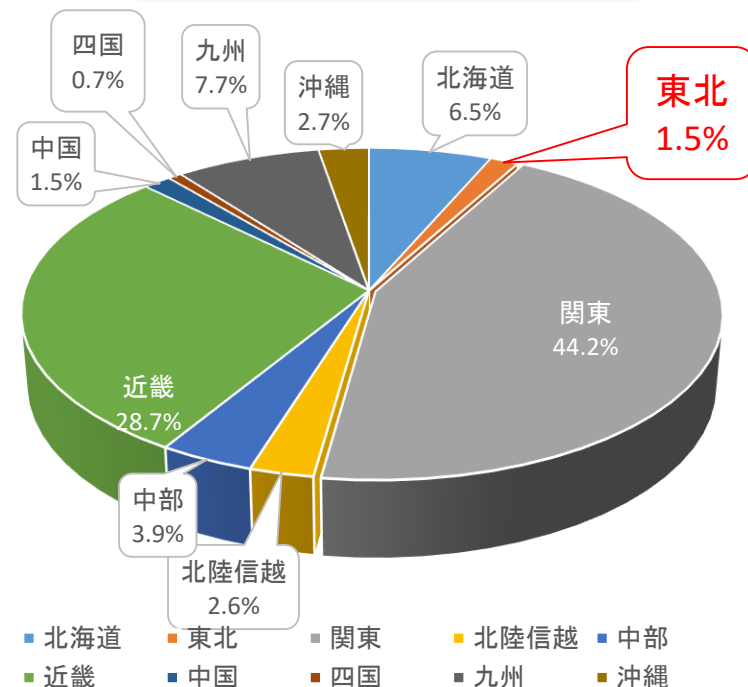
■ 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年は、全国は約1,589万人泊、宮城県は約12万人泊と、大幅に減少した。

⇒令和5年は、水際対策の緩和に伴い、全国で9,503万人泊と前年から大幅に増加し、宮城県も51.5万人と、コロナ禍前の令和元年とほぼ同水準まで回復

全国・東北・宮城の外国人宿泊者数の推移
(従業員10人以上の施設)



地区別外国人宿泊者数の割合



出典：観光庁 宿泊旅行統計調査

他自治体の宿泊税導入状況①

■導入状況

令和2年度以降4自治体で導入

計9自治体（3都府県、6市町 うち政令指定都市3市）

No.	自治体名	導入時期	税率	免税点
1	東京都	H14年10月	1万円以上1.5万円未満 100円 1.5万円以上 200円	10,000円未満
2	大阪府	H29年1月	7千円以上1.5万円未満 100円 1.5万円以上2万円未満 200円 2万円以上 300円	7,000円未満
3	京都市（京都）	H30年10月	2万円未満 200円 2万円以上5万円未満 500円 5万円以上1,000円	－
4	金沢市（石川）	H31年4月	2万円未満 200円 2万円以上 500円	5,000円未満 （R6.10から）
5	倶知安町（北海道）	R元年11月	宿泊料金の2%	－
6	福岡県	R2年4月	200円 （宿泊施設の所在地が福岡市・北九州市の場合は50円）	－
7	福岡市（福岡）	R2年4月	2万円未満 200円 （福岡県税50円、福岡市税150円） 2万円以上 500円 （福岡県税50円、福岡市税450円）	－
8	北九州市（福岡）	R2年4月	200円 （福岡県税50円、北九州市税150円）	－
9	長崎市（長崎）	R5年4月	1万円未満 100円 1万円以上2万円未満 200円 2万円以上 500円	－

他自治体の宿泊税導入状況②

■導入予定

宿泊税の導入に当たって総務大臣同意済み

計4自治体（4市町村）

No.	自治体名	導入時期	税率	免税点
1	二セコ町（北海道）	R6年11月	2万円未満 200円 2万円以上5万円未満 500円 5万円以上10万円未満 1,000円 10万円以上 2,000円 ※当分の間、5,000円以下 100円	－
2	常滑市（愛知県）	R7年1月	200円	－
3	熱海市（静岡県）	R7年4月	200円	－
4	赤井川村（北海道）	R7年4月	2万円未満 200円 2万円以上 500円	8,000円未満